

## ■カリキュラムポリシー

### II. ボディエンジニア専攻科の教育課程の編成及び実施に関する方針

ボディエンジニア専攻科の卒業認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）及び学校の教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）に基づき、ボディエンジニア専攻科の教育課程を以下のとおり編成し、教育を実施する。

#### （１）一般科目

各種グラフィックソフトを活用し、デザインの作成並びにプレゼンテーション方法を学ぶ。板金・塗装工場から排出される諸廃棄物の適正処理方法や処理ルートを学ぶとともにエコアクション 21 認証に関する知識の習得及び環境活動の実践を行う。

企業や業界で活躍している方の成功体験及び社会の諸制度（労働ルール、年金、消費者保護）についての講演等、将来に向けて幅広い知識や情報を得る。

#### （２）専門学科

自動車に関する数学的な要素である速度、力、重量、電気回路等についての理論や、自動車全般に関連する材料、油脂等に関する知識を修得する。

エンジン、シャシ、電気装置など自動車全般の装置・機構の構造・作動に関する知識及び自動車の点検や整備に関する知識を修得する。

電気自動車・ハイブリッド車の基本的な構造、作動に関する知識を修得するとともに、安全に点検、整備を行うための方法を学ぶ。

道路運送車両法及び自動車の保安基準について修得する。

車体の構造・機能及び材料力学に関する知識を修得する。

修復車両を計測しフレームの修正、板金及び溶接技術に関する知識を修得する。

塗料の知識や、調色及び塗装方法についての知識を修得する。

修復車両の損傷度合いを診断し修理見積もりを行う。

#### （３）専門実習

工作物を安全かつスピーディーに製作するための溶接（ガス、アーク）、機械工作及び手仕上げ工作に関する技術を習得する。

ノギス、マイクロメータやダイヤル・ゲージ等の基本計測器を適切に使用した測定技術や自動車整備機器、工具を活用した整備技術を習得する。

エンジン、シャシ、電気装置などの自動車構成部品に関する構造を確認するとともに、安全に効率よく点検、整備を行う技能を習得する。

自動車を安全に運行するための法定点検や車検等の点検・整備要領を習得するとともに、保

安基準に適合しているか否かを検査する技能を身につける。

車枠及び車体の構造・機能の知識を活用し、溶接、板金、成形等の修復作業を実践するとともに、計測機器を用いて車両を計測し、フレーム修正に関する技能も習得する。

自動車塗装に関する調色及び塗装を実践し技能を修得するとともに、デザインペイント（エアブラシ等）に関する技術も習得する。

実車を用いて、損傷度合いを診断し修理見積もりを作成する。

自動車のカスタマイズやレストア作業を通して、ボディのデザインや成形、修復を実践的に行う。